

第19回 茨城新聞学生書道紙上展

我が国の伝統文化である書道美術を通して次世代を担う子どもたちの豊かな心を育て、書道美術の普及と向上を目的に県内の児童生徒を対象に公募した第19回茨城新聞学生書道紙上展(主催、茨城新聞社、茨城書道美術振興会)の入賞作品が決まった。応募総数は、幼年・小学生、中学生、高校生の3部門で9千716点。厳正な審査の結果、多数の力作の中から県知事賞など特別賞20点、優秀賞178点、奨励賞918点が選ばれた。最高賞の県知事賞には明秀学園日立立高校3年、木田みのりさん(福島県いわき市)が輝いた。特別賞受賞者20人の表彰式は4月13日に水戸市千波町の県民文化センターで行われる。

審査講評

茨城書道美術振興会
副理事長 鈴木 赫鳳

応募総数が昨年よりやや減少しましたが、今年も力作が1万点近く集まりました。書写・書道を愛し、伝統文化を尊重する洋・小・中・高校生の皆さんへの一生懸命に頑張った熱意に心から敬意を表します。

特に高校生の作品には、古典に立脚した確かな方向性が読みとれ、意欲的に臨書に取り組んでいる成果が表れています。創作においても技術的にレベルの高い作品が目につくようになり、卒業されてからも是非続けていただきたいものです。中学生の作品は、配字・筆遣いなど美しく、字形が整った作品が多くなりました。幼・小学生の作品は、いつもながら元気があふれ、力強く将来が楽しみです。これを契機にさらに習練を重ねていただきたいと思っています。

入賞された皆さん、おめでとうございます。わずかな差で入賞しなかった作品が少なくなかったことを付記しておきます。

◆木田みのり 十四文字を楷書で力強く書かれていますが、墨量たっぷりななかにリズム感と現代感覚があり、最高賞にふさわしい作品です。

◆伊藤綾乃 三行書きの行書混体、難しい草書が多いなか、潤滑なつなげながら程よい運筆で見事な作品です。

◆武弓穂香 柔らかい筆で濃墨を使い、懐を広くとり、ゆつくり丁寧に書かれていいます。筆力筆勢が際立っています。

◆山崎俊亮 線がピリッと引き締まって、一点二画に集中された緊張感があり、一字一字が美しく、紙面が明るく感じます。

◆塩畑明日美 紙面いっぱい堂々と書かれて、名前もしっかりとあります。一点二画への集中力とともに心がこもっています。

◆江幡里奈 徐三庚の臨篆書を筆勢、躍動感をもちながら、糸乱れず書きあげた作。篆刻もやっていますか？

◆成田望愛 墨をタツプリ筆に含ませて、ゆつくり一点一画丁寧に書かれていいます。名前も素晴らしい出来です。

◆下山愛菜 本文名前共、大胆にゆつたりと立派に書かれています。大人にはこの様に書けないものです。

◆水澤一暢 楊岷の臨、隸書の多字数を気を抜かず、巧妙に表現した傑作。書学姿勢と感情の豊かさがかがえします。

◆仙波菜穂 行書体で、柔らかい動きをもつて五文字を上

手にまとめました。筆遣いの大らかさを楽しんでいるようです。

◆高沢奏 大らかに伸び伸びとした書学姿勢が感じられます。今年はお天気も良く、見事な初日の出でした。

◆片山瑚花 タテ、ヨコの線が力強く、しっかりと引かれてます。誠実な人柄が作品よりあふれています。

◆大内美南 とめ、はね、はらいがしっかりと、大らかに堂々と書けています。この調子で続けられると良いですね。

◆瀬底梨央奈 生き生きとして力強く、しっかりと素晴らしい作品です。このまま成長していただきたいです。

◆人見享香 呉昌碩の臨、行書体を気を抜かず、流れよく、上手にまとめた作。今後が楽しみです。

◆山崎珠々菜 中一になって難しい行書体をうまくまとめている。筆遣いが素直で好感がもてます。

◆林直輝 太めの筆でしっかりと書けています。「永久平和」は人類の願いです。

◆鳴戸彩乃 柔らかい筆遣いをもつて、六文字を上手にまとめています。心がこもって、いて落ちついていいます。

◆横山凜星 紙面全体に四文字をバランスよく、堂々と書けています。背すじが伸びるようにならなうとしてね。

◆石川莉央 ゆつたりとして大らかな感じがします。月の世界へ行ってみたいですね。

茨城県知事賞

明秀学園日立立高校3年
木田 みのり (いわき市)



この度はこのような名誉ある賞を頂くことができ、驚きと喜びを大に光栄に思っています。高校三年間顧問の先生のご指導のもと様々な書体に取り組み、書を通して自分らしさを表現することの楽しさを知ることができました。今後も書に向き合い、より一層努力を重ねていきます。

氣鍾光岳之純全誠
貫金石之堅確

茨城県議会議長賞

茗溪学園高校2年
伊藤 綾乃 (牛久市)



陽春の光を浴びて
草木の萌えを
感じし
心は安んずる

茨城県教育長賞

水戸第三高校1年
武弓 穂香 (水戸市)

深量難惻沖識孤融示
能撫衆武尔折雄



儉者徳
之恭

開成中学校3年
山崎 俊亮 (つくば市)

群星の夜



水戸市長賞

水戸葵陵高校3年
江幡 里奈 (水戸市)

寧ろ寧ろ
静かに
心を通わせ
静かに
心を通わせ



秋深き
故郷

勝田第一中学校2年
成田 望愛 (ひたちなか市)

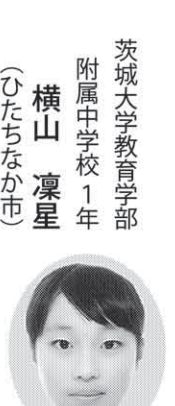
文化祭
五年



不痛哉
毎攬昔

果実
生産

世界の
五十年



文武
兼備

永平
和

永平
和

持臂宵征
雲隨身古本書
世能相馬家
宜良多魚
踏浪仙舟
修得重移
卷舒莫
失地常務
坐遊座別
大至教日美
書唐鑑

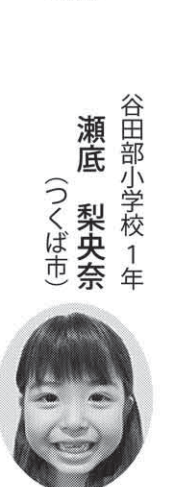
茨城新聞社長賞

水戸第一高校1年
人見 享香 (水戸市)

玉虫
三年

小川
小二大内美南

ぼし
一ねん
せそこりおな



茨城県子ども会育成連合会理事長賞

春秋に
富む
三年

初日の出
小四

初日の出
小四

先生諱恭字林宗大原不怀人也其先出自周王季公
稗有辨材者寔有懿德文王咨需建國命氏或謂以郭即
異後也先生誕膺天衷聰睿明詰孝友溫恭仁篤慈惠夫
異器量諒安度廣天浩浩焉洋洋焉不可測已若乃
砥節厲行直道正辭貞固足以幹事隨括足以矯時一鳴

水戸市教育長賞

水戸葵陵高校2年
水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

水澤 一暢 (笠間市)

